

**スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート**  
[団体名：一般財団法人上越市スポーツ協会]  
[記載日：令和4年3月29日]

**【対応状況に係る自己評価】**

- A：対応している
- B：一部対応している
- C：対応できていない

項目	対応状況
<b>原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。</b>	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)  一般社団法人及び一般財団法人に関する法律、当協会定款及び規程を遵守している。	A
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	非該当
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)  一般社団法人及び一般財団法人に関する法律、当協会定款及び規程を遵守している。	A
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)  当協会定款・規程等に定めてあるとおり、理事、監事、評議員の役員体制、6つの専門委員会や大会ごとに実行委員会を設け、年5回の理事会、年1回の評議員会や専門委員会、大会実行委員会を複数回開催し、適切な団体・事業運営を行っている。	A

<b>原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。</b>	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	A  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 当協会定款及び当協会ホームページ等に「重点目標及び努力事項」として、毎年更新・公表している。また、上越市の「いきいきスポーツ都市宣言」を実施している。
<b>原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。</b>	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 新潟県スポーツ協会主催の「スポーツ・インテグリティ研修会」への参加。今後、当協会関係者向けの研修会を検討している。
<b>原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。</b>	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 当協会の定款及び規程を遵守している。顧問税理士が指導・管理している。
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 補助金の交付元の規程等を遵守している。

(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	A  当協会定款及び規程を整備している。監事を選任し、毎年監査を実施している。
<b>原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。</b>	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	A  法令と当協会の定款及び「情報公開規程」に基づき、定款・規程その他必要な情報は事務所に設置し、要請に応じて閲覧できる状態にしている。また役職員の選任、決算報告等はホームページにて開示している。
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	A  当協会の定款及び「情報公開規程」により、当協会ホームページや広報紙「Link」等で情報を開示している。
<b>原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード&lt;NF 向け&gt;の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</b>	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)	
原則■について  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
原則■について  (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	